

＜第108回キャンパス・サミット資料＞

平成29年10月17日

社会環境学部の「里山ビオトープ」と新宮町「人丸公園ビオトープ」活動報告

坂井宏光

1. 里山ビオトープ活動～ 福工大構内の里山・ビオトープ活動は、平成18年3月から可能な限り持続的に自然環境を維持保全して発展させてきました。

7月8日（土）に第45回（夏）の自然観察会を開催しました。地域住民の参加者はありませんでしたが、学生32名が「虫たちと遊ぼう！」で活発に活動しました（写真）。また、7月29日の和白東小学校で夏祭りにも参加しました。



10月14日（土）に第46回（秋）の自然観察会を開催しました。参加者は地域住民9名と学生22名で、深まりゆく秋の自然観察を行いました。その後に、採取した材料で「草木染を体験学習」をして楽しく交流しました（下の写真）。

次回は、12月9日（土）に第47回（冬）の自然観察会を開催いたします。 親子やグループ、個人でご参加いただき、五感でダイナミックな自然観察と伝統文化の「籠編み体験学習」や交流もお楽しみください。（添付資料とHP参照）。



2. 新宮町「人丸公園ビオトープ」活動～ 地域環境連携活動の一環として、2016年4月から本格的に新宮町人丸公園ビオトープで、自然観察や生態系調査・研究、交流活動などを行っています。今回は、特に活動報告はありません。